

平成 24 年度 第 10 回

日南市教育委員会

会議録

平成 24 年 12 月 19 日(水)、午前 10 時 00 分から
日南市役所・公平委員会室

1 会議の名称 平成 24 年度教育委員会 第 10 回会議（定例）

2 会議日時 平成 24 年 12 月 19 日(水)、
午前 10 時 00 分から午後 12 時まで

3 出欠確認

(1) 出席委員 迫元茂保 藤田義弘 八木真紀子
松野蓮香 安野喜宏

(2) 事務局 教育次長 村角昌宏
学校教育課長 水元洋一
学校教育課教育専門対策監 河野好宏
学校教育課長補佐兼管理係長 中川貴登
文化生涯学習課長 岡本武憲
スポーツ推進課長 橋本寛敏

4 場所 日南市役所・公平委員会室

5 開会

【迫元委員長】

「おはようございます。平成 24 年度第 10 回教育委員会・定例会を開会いたします。

今日は吾田小学校で小学生と教育委員との意見交換会を行う予定でしたが、インフルエンザの流行に伴い児童の欠席が多く、感染拡大の防止のために今回はやむなく延期となりました。また 1 月に日を改めて行いたいと思いますのでよろしくお願いします。」

6 出席者及び傍聴者確認

【迫元委員長】

「出席者及び傍聴者確認についてです。本日は、委員 5 名、全員出席です。（傍聴者なし）」

【村角教育次長】

「本日は、全員出席です。」

7 教育委員長活動報告

(1) 教育委員長活動報告【迫元委員長】

- ① 11月15日南郷小学校の学校訪問に松野委員と行ってまいりました。荒木校長先生の思いが徐々に職員や子どもたちに浸透しているように感じました。学習態度も清掃の態度も良く、学校全体が引き締まっている感じを受けました。
- ② 15日、16日、19日放課後子ども教室の訪問をいたしました。それぞれの教育目標がありまして、宿題等の学習を中心に行っているところや、運動場での活動を中心に楽しんでいる教室等ありますが、どこも熱意をもって一生懸命されているように感じました。
- ③ 11月17日、つわぶきマラソンの歓迎レセプションがありました。犬山市より22名の方が参加をされて、市民の皆さんと交歓されていました。市長も見えており、官民あげての行事だという風に感じました。
- ④ 18日はつわぶきマラソンでした。今回は1700名を超える参加者ということで、大盛況でありました。
- ⑤ 20日、北郷小中学校で体力向上研究推進モデル校の公開研究会に行etteまいりました。公開活動のエクササイズでは大変よく練習しており定着をしていると感じました。子どもたちが授業の流れをよく理解しており協力して練習していたということと、運動量も十分にあったのではないかなという感じがしました。それから教師のアイデアが随所に見られる授業であると思ったところです。学級活動の授業もありましたが資料がよく準備されておりました。
- ⑥ 22日は日南市基礎学力アップ推進事業研究発表会が吾田東小学校でありました。4年間の研究ということでしたが、思考力を養うための指導法についての発表で、きめ細やかで地に足のついた研究という印象でした。今、教育研究所の方でも指導の在り方について研究をしておりますが、そちらと融合させていくといいのかなという感じを受けました。
- ⑦ 26日は小村寿太郎侯墓前祭に参加しました。雨の降る日でしたが寿太郎侯を偲び、その精神をこれからも受け継いでいきたいなと感じたところです。
- ⑧ 26・27日は市議会の本会議がありそちらの方に出席しました。
- ⑨ 27日油津小学校での日南市基礎学力アップ推進事業研究発表会でした。ここは、これまで見てきた研究公開とちょっと違うと感じたのは、京都女子大学の井上教授が直接指導されたということがあり、研究内容の充実が目につきました。また、学習での子どもたちの様子、主体的に発言し、学習の流れに沿って進歩して行く姿を見ることができました。
- ⑩ 12月2日第2回振徳教育の日 in 日南に参加いたしました。今回はあいさつプラス運動のロゴマークもできて、ますます充実していきなと感じたところです。発

表もたいへんすばらしかったです。

- ⑪ 12月5日から市議会一般質問が始まりました。詳しくは後で報告があります。
- ⑫ 12日に吾田小学校と本日行はずだった意見交換会の打ち合わせをしまいいりました。内容については後の議題で報告します
- ⑬ 16日日南市ふれあいいいききサロンのつどい、社会福祉協議会の行事ですが参加してきました。南郷・鶴戸・北郷・東郷地区からひとつずつのサロンの事例発表がありました。たいへん高齢者の元気がいいなと感じました。
- ⑭ 17日定例会本会議でした。
- ⑮ 同日午後社会福祉協議会の第3回評議員会へ参加しました
- ⑯ 昨日予定しておりました事前打ち合わせ会は中止、本日の意見交換会は延期となりました。

以上、活動報告を終わります。

(2) 教育長活動報告【安野教育長】

委員長と重複するものは省きたいと思います。

- ① 16日、19日、21日学校経営上の校長との協議を行いました。
- ② 17日、東郷中体育館にて東郷の生涯学習フェスタがありました。普通は生涯学習講座のこれまでの成果の披露なのですが、今回は少し違っており地域防災ということで宮崎大学工学部の教授を招いての講演、図上防災訓練が行われました。特に良かったのは地域の方々と学校関係者、児童生徒という、地域ぐるみで地震津波がきたらどうするのか班ごとに分かれて検討したことです。これまでと違う趣向でいい取り組みだと思いました。こういう取組を経験することが、自分の命を自分で守るということにつながっていくのではないかと思います。地域の危険箇所・避難か所の確認を行うことは、他の地域へも広がっていくといいと感じました。
- ③ 20日、北郷小中体力向上研究公開は、委員長から報告がありましたので省略します。
- ④ 21日、午後から、大窪小学校へ支援訪問に行きました。校長から学校経営について説明を受け、直接授業も見せてもらいました。小規模校なりの立派な取り組みがなされておりました。しかし、このままでは子どもがかわいそうな気がしております。というのは集団生活での協調性や社会性の面を考えた時に、本当に少ない人数の中で過ごしている子どもたちが大きな社会に出た時にどうなるのかと心配になりました。いずれやはり統合の可能性を考えていかなければならないのではと感じました。
- ⑤ 22日、吾田東小指定研究発表も委員長から報告がありましたので省略します。

- ⑥ 23日は日南市民主張大会がありました。日南文化芸術協会の主催で今年度が2回目でした。小学生から高齢者までの色々な方々の考え・思いを聞く場として非常にいいと思います。ぜひ、もっとPRして多くの人の参加を促していきたいです。聴きごたえのある大会ですので是非委員の皆さまも参加してみてください。
- ⑦ 26日は日南市読書感想文・感想画の表彰式がありました。今年度も市内の小中学校から感想文に99名、感想画は小学校のみ130名の応募がありました。その中で優秀者等への表彰を行いました。ぜひこのような読書に親しむ機会をもっと作っていくといいと思います。
- ⑧ 26日、自主文化事業実行委員会が行われました。今年度の残りの自主文化事業の協議と、それから来年度どのような自主文化事業にしていくか、いろいろなご意見を出していただきました。
- ⑨ 27日、油津小の指定研究発表は、委員長の報告がありましたので省略します。
- ⑩ 28日、北郷中男子バレー部が市長に県大会優勝を報告に来られました。新人の大会ですので、来年が期待できると考えております。これまでは男子バレーと言えば榎原中でしたが、生徒数の関係で今年は福島中と合同で出場しています。少子化というのは教育にまで影響してきております。北郷中は単独チームであります。再来年度以降は北郷中も合同チームになるかもしれないという話を監督から聞いております。
- ⑪ 12月2日、振徳教育の日 in 日南がありました。先ほど委員長から報告がありました。今後のことですが、各学校で行っていくということも考えていくなど、マンネリ化しないよう工夫していきたいと思います。
- ⑫ 4日、中央共同調理場が学校給食の文部科学大臣表彰を受け、市長への報告がありました。県内で初めての受賞です。地産地消への取り組み、地元生産者との結びつきが強化されていること、調理場の衛生面の徹底等が評価されての表彰です。
- ⑬ 5日から市議会一般質問でした。委員長から報告がありましたので省略します。
- ⑭ 9日、吾田地区青少年協議会の地区別駅伝大会がありました。青少年の健全育成ということから、吾田地区では毎年取り組まれています。
- ⑮ 16日、日南市スポーツ少年団駅伝大会とロードレース大会でした。市内の少年団25団体450名くらいが参加しておりました。こちらも地域・家族を挙げての活気ある大会でした。しかし、今後は協議団体等を中心として行っていけないものかなと考えました。
- ⑯ 17日、日南地区婦人連絡協議会会長的那須様が男女共同功労者賞を県知事から受賞され、市長への報告に来られました。このように女性が各分野で頑張られるということは、まちに活気を与えてくれることであると思います。

以上、活動報告を終わります。

8 第5回日南市議会定例会報告

次長より報告 6～8ページ

9 前回の議事録承認

了承

10 議題について

調整事項 「ふれあいコミュニケーション」について
(小学生と教育委員との意見交換会)

(委員長)	9～11ページ 説明
(中川補佐)	学校から日程について連絡がありました。第1希望から順に1月29日、23日、21日、28日とのことです。
(岡本課長)	1月29日は南郷ハートフルセンターで宮崎県婦人大会が行われますので、そちらにご出席いただく予定です。
(委員長)	では第2希望の23日はいかがでしょう
(松野委員)	21日と23日は所用でおりません
(委員長)	28日はどうでしょうか (異議なし)
(委員長)	では、1月の28日(月)ということでお願いします。
(中川補佐)	了解しました。
(教育長)	ぼくわたしの夢については、1人50秒くらいなので「ぼくは将来～になりたいです」くらいしか聞けないと思うがこれでいいのでしょうか。
(委員長)	今回は夢を通じて子どもたちが将来についてどんな思いをもっているのかを聞きたいと考えています。
(教育長)	思いですか。夢と思いは違いますよね。
(委員長)	50秒の中で、夢があって、そのためにどんな努力をしています、くらいを話してもらつもりです。
(対策監)	担任の先生と打ち合わせをする中で、自分の夢を叶えるために色々頑張っているという話から、残念ながら、確かに1人1分以内ということで厳しいのですが、夢に向かってこんなことをやっているよというのをどんどん発表してもらって、その後の楽しい学校づくりというテーマにつなげよう、と話はしております。

(教育長)	30人もいるのだから、時間をもっと延ばさないといけないのでは。おそらく中には語る子どももいるでしょう。
(委員長)	授業2時間分を連続で使いますが、間の休み時間の10分をここには入れずに計画していますので、それを含めるのであれば時間を延ばすことは可能ですが・・・
(教育長)	休み時間は確保して休ませなければいけないでしょう。トイレに行きたい子どももいるだろうし。
(八木委員)	時間を省略したいのであれば、手法を変えてみてはどうでしょうか。紙に夢を書いておいて、それを見せながら想いを話してもらうとか、そんな方法もあると思います。
(対策監)	確かに時間は短いのですが、子どもたちは一人一分で話せるよう練習はしているようです。
(教育長)	意見交換会なので、夢を聞いてそれはそこで終わり、次は・・・というのではなく、夢を聞いたことをつなげていかなくはいけないですよ。ちょっと無理があるような気がするのですが。時間も制約されているし・・・
(次長)	第2部は委員長の挨拶、教育委員の紹介、教育委員会の紹介となっていますが、紹介は各課長が説明するのではなく、私がまとめてするようにして時間をカットしてはどうでしょうか。
(委員長)	できるだけ、カットできるところはカットしていきたいと思います。それでもまだ足りない部分があると思うのですが、学校と10分くらい延ばしてもらえないか相談してみましようか。
(松野委員)	でも、これで練習しているんですよね。この枠で計画しているのですから、一回やってみて次の時に検討してはどうですか？
(教育長)	おさまればいいのですが。
(松野委員)	そうですね。一度やってみて、それから反省点をあげていけばいいと思います。形式的な事になるかもしれないという感じは私達もありますけれど、とにかくやってみないことには。
(委員長)	では、次長がおっしゃったように第2部の所をできるだけつめる、ということで少しでも時間を空けて、そしていくらかの意見交換や質問ができる時間を見出すようにする、ということでもいいですか。なかなか学校の時間の設定上、次の時間にかかったりできないというのがあります。
(藤田委員)	最後のテーマ1のところで、最後にやり取りするには時間が足りないということですね。
(委員長)	1のところは子ども全員に発言してもらうことが前提ですので、そ

	れが終わってから時間があれば意見交換してもらおうというように5分でも10分でも進行の方で取ってもらいましょう。
(藤田委員)	話すというのは、はげますようなこととかですか
(委員長)	そうです。テーマ2の方は対策監のほうで適宜、委員の方に意見を求めたり感想を求めたりと進めていただくよう先日打ち合わせをしたところです。
(八木委員)	休憩はないのですか？どこでわかれているかよくわからないのですが、テーマ1の途中で休憩ですか？歌も途中ではちょっと切れないかなと言う感じですが、市歌を2番までとか1番までという風に減らしてはどうでしょうか
(教育長)	教育委員会の紹介はどのくらいを考えているのですか。子供向けに分かりやすく簡単なものでいいと思うのですが。
(中川補佐)	当初の予定では5分から10分ですので、主に写真をメインに10枚程度の場面転換を考えています。実際は10分もかからないと思います
(委員長)	次長の説明に合わせて写真を写していくという形ですね。
(中川補佐)	まず、教育委員が5名います。その下に学校教育課の子どもたちの身近でわかるような仕事の内容を紹介して、文化生涯学習課、スポーツ推進課というふうにイベント等交えて紹介する感じを予定していました。
(教育長)	教育委員会紹介は委員長が挨拶のついでにメンバーを紹介してはどうですか。名前を言ってもらい私達は立って頭を下げるくらいでいいのでは。
(八木委員)	できたら1時間の間にテーマ1までをいれられたら、残りの1時間でゆっくり話すことができるのかなと思いますが。
(委員長)	テーマ1までで10時10分までに終わるようにして・・・
(教育長)	時間がありますかといったのは「意見交換会」であるから、夢の所でも教育委員と子どもと励ましとか経験談とかのやり取りができないかと思ったものですから。
(委員長)	では、第2部をできるだけ縮めて教育委員も話せるような時間を作るということで・・・対策監、お願いします。
(対策監)	分かりました。
(教育長)	別件ですが、ひとつ今後のことを。例えば今回は小学生ですが、次回は中学生とであったり、高校生とであったり、ある団体とであったり、それぞれ現場に出ていくわけですので、そういった計画そのものを作っておかなくていいのかな、と思います。今じゃなくていいので

	すが、そういった先々のことをしないと小学校だけで終わるのかな、という感じがしますよね。長期にわたる計画というか、こういった現場に出かける日南市教育委員会という計画を持っておかなくてはいけないのではないのでしょうか。
(委員長)	とっても大事なことだと思います。今回で終わるということではありませんので、今後、年にそんなに何回もできないでしょうが2、3回でも中学生や高校生あるいは大人の方、団体等と意見交換会を行っていくということで、計画をしていただきたいと思います。せっかくの取り組みが1回で立ち消えになってしまっただけはいけません。次の1月のあたりにでもそういう計画が提案できるといいかなと思います。どうでしょうか。
(藤田委員)	1月に提案できるのでしょうか。事務局の方・・・提案と言うと具体的になると思うのですが。
(委員長)	次年度の計画もまた1月に作らなければならないと思いますので、その中に入れていくといいのではないかと思います。どうでしょうか？
	(了承)

議題1 今後の定例委員会について

(藤田委員)	点検評価の時間を設けると思うのですが、その中でいろんなこの事業について検討しますけれども、それができ上がった後、反省点なり延ばす点なり色々な事が文書上で表現されると思います。それをさらに具体的にどうしていくのか話し合うような時間がほしいです。
(委員長)	それは、次回に出す点検評価よりもさらに詳しく、次年度の計画に向けて検討して行きたいということですか。
(藤田委員)	詳しいというか、要するに議会に提案しなくてはならないので、あまりにも時間がないので、それとは別の時に皆で話し合えるような時間がほしいなということです。
(教育長)	このまえちょっと事務局の方から出してもらったものを網羅したものを皆さんで時間をかけて審議して行ったらということでしょうか？
(藤田委員)	いや、それにはあまりにも膨大な時間がかかるので、その中で各委員がそれぞれ、皆で話し合いしたいなという項目があると思うのです。
(委員長)	定例の教育委員会以外で、ですか？
(藤田委員)	時間があれば定例の中で、ということです。また後日あの点検評価

(委員長)	が出てきたときでいいです。その時に皆で話すということで。 事務局の方も一応考えておいてください。
-------	---

その他報告事項について

(中川補佐)	前回出しました自己点検評価ですが、当初は11月議会で提案する予定だったのですがもうしばらくお時間を頂きたいと思います。外部評価報告書については経過報告の中であった通りです。以上です。
(岡本課長)	報告です。11月22日に本年度の優良PTA文部科学大臣表彰を潟上小PTAがうけられました。12月6日には那須チエ子さんが宮崎県男女共同参画功労賞を13日には安部敏貞先生が宮崎県地域文化功労者教育長表彰を受けられましたので報告いたします。

10 その他

(1) 1月行事予定について

別紙参照

(2) 第11回 教育委員会会議（定例）

- ① 日時 平成25年1月15日(火)、午後3時から
- ② 場所 まなびピア・視聴覚室

11 閉会

会議録を調整し署名する。

平成 年 月 日

教育委員長

教育委員長職務代理者

教育委員

教育委員

教育長
